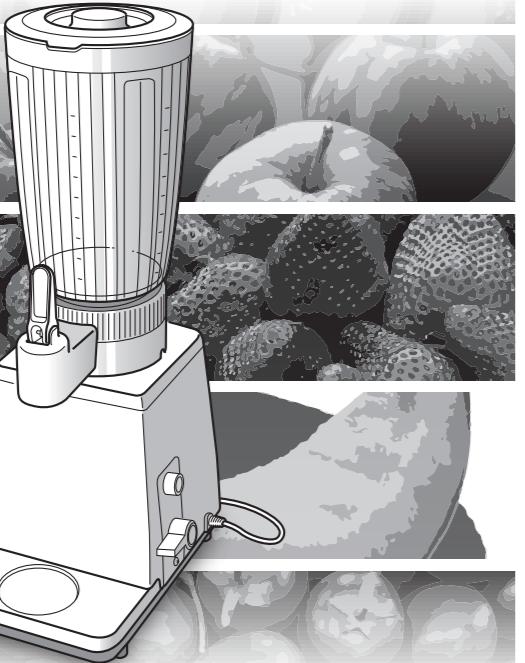


取扱説明書 業務用ミキサー

品番 MX-153G (ガラスコップタイプ)
MX-153P (プラスチックコップタイプ)



保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●ご使用前に「安全上の注意」(2~4ページ)を必ずお読みください。
●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

- 2 -

仕様

	MX-153G (ガラスコップタイプ)	MX-153P (プラスチックコップタイプ)
電源	交流 100 V 50 - 60 Hz	
消費電力	295 W	
定格時間	連続 (4 分間運転、2 分間停止の繰り返し)	
回転数	9700 回/分 (1800 mL 水負荷時)	
定格容量	1800 mL	
コード長さ (約)	1.9 m	
幅	18.8 cm	
大きさ (約)	奥行 26.2 cm	
高さ	51.2 cm	
質量 (約)	5.0 kg	4.0 kg

MX-152SP他従来機種とコップ、コップ台の共用はできません。
必ず、MX-153G/MX-153P用を使用してください。

消耗品・別売品

●消耗品

メーカー希望小売価格は2021年10月現在			
部品名	部品番号	メーカー希望小売価格 (税込)	
コップ台パッキン	AMX05B-430	330 円	
コックパッキン (1個入)	AVE40-172	110 円	

●別売品

部品名	部品番号	メーカー希望小売価格 (税込)
保護ゴム ●コップの縁に取り付けると、お手入れ時の損傷を防げます。	AVE39-172-H0	2,090 円
コップ (ガラス)	AVE01-294-X0	8,800 円
コップ (プラスチック)	AVE01-295-X0	6,600 円
ふたユニット (ふた・内ふた)	AVE98-212-W0	1,320 円

その他の部品や希望小売価格は、QRコードからご確認いただけます。
パナソニック製品取扱店でお求めください

・QRコードは、株式会社デンソーウエーブの登録商標です。

- 5 -

安全上の注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⚠ 注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

🚫 してはいけない内容です。

⚠ 実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

電源プラグやコード

- 🚫 ●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流 100 V 以外での使用はしない
(たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因)
- コードや電源プラグを破損するようなことはしない
傷つける、加工する、高温部に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねる、挟み込むなど
(感電やショートによる発火、火災の原因)
修理は販売店にご相談ください。
- コードが傷んだり、コンセントの差し込みが緩い時は使用しない
(感電やショートによる発火、火災の原因)
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない
(感電の原因)
- ! ●電源プラグは根元まで確実に差し込む
(発煙や発火、感電、発熱による火災の原因)
- 電源プラグのほこりなどは定期的にとる
(ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因)
▶電源プラグを抜き、乾いた布でふく

⚠ 警告

事故を避けるために

- 🚫 ●子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児に触れさせたりしない
(感電やけがの原因)
- 本体を水につけたり、水をかけたりしない
(感電やショートによる発火の原因)
- 自分で絶対に分解や修理、改造をしない
(火災、感電やけがの原因)
▶修理 (消耗品の交換は除く) は販売店にご相談ください。
- 運転中にふた、内ふたを開けて、コップの中に、指・スプーン・はしなど調理材料以外や禁止材料を入れない
(けがの原因)
- ! ●異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く
(発煙や発火、感電やけがの原因)
<異常・故障例>
●電源プラグ・コードが異常に熱くなる
●コードに傷が付いたり、通電したりしなかったりする
●本体が変形したり、異常に熱くなったりする
●使用中に異常な回転音がする
●コップにひび割れなどができる
▶すぐに販売店に点検・修理を依頼してください。

⚠ 注意

けがを防ぐために

- 🚫 ●60 ℃以上の熱い材料をコップに入れない
●必ず常温に冷ましてから入れる
(吹きこぼれによるやけどや、コップ割れによるけがの原因)
- 傷がつくような使い方をしない
●市販の氷などかたい材料を入れない
●金属製のスプーンやへらなどを使わない
(コップ割れによるけがの原因)

- 3 -

⚠ 注意

けがを防ぐために

- 🚫 ●運転中にコップ、ふた、内ふたの取り付け・取り外しはしない
●途中で材料を加える場合は、必ずスイッチを切る
●ふただけでもちあげない
- 不安定な所で使わない
●布、ビニール、紙、おぼんなどの上で使わない
- 運転中に移動させない
- カッターは鋭利なため、直接手を触れない
- 安全スイッチを細い棒などで押さない
●押した状態でスイッチを入れるとコネクタ下が回転します
(けがの原因)
- ! ●部品の取り付け・取り外しやお手入れは、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く
●カッターの回転が止まってから、コップ台を本体から外す
●スイッチ「切」を確かめてから、電源プラグを抜き差しする
(けがの原因)

電源プラグやコード

- ! ●電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持つ
(感電やショートによる発火の原因)
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化による感電や漏電火災の原因)

- 4 -

保証とアフターサービス よくお読みください

使い方・お手入れ・修理などは
■まず、お買い求め先へ
ご相談ください。

修理を依頼されるときは

「故障かな?」(P.6) でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれりますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。
※修理料金は次の内容で構成されています。

[技術料] 診断・修理・調整・点検などの費用
[部品代] 部品および補助材料代
[出張料] 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 [6年]
当社は、この業務用ミキサーの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

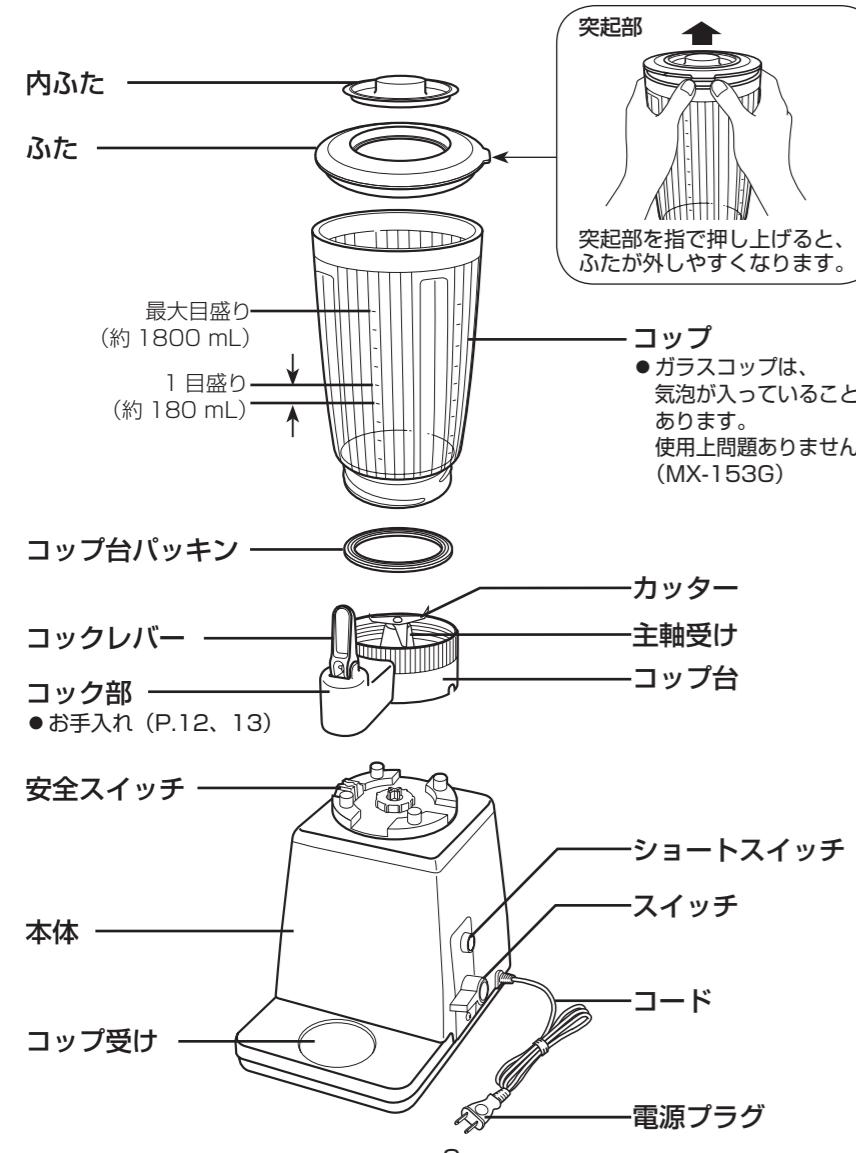
【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます。ご相談内容は録音させていただきます。
また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

- 6 -

- 7 -

各部の名前と扱い方

ご使用の前に「お手入れ」に従って各部品を洗ってください。



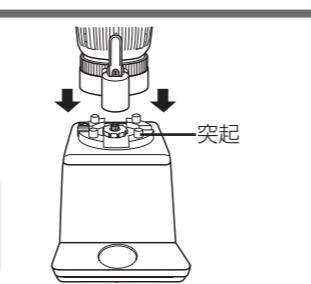
- 8 -

●コップ台の取り付け

コック部をコップ受け側に向けて、本体に載せる

- コップ台の向きがずれいると突起にきちんととはまりません。

ご注意
●必ずスイッチ「切」の状態でコップ台を本体に載せてください。カッターが回転します。



●コップの取り外し・取り付け

取り外し

- ①コップを空にする
- ②コップを矢印の方向に回して取り外す

■取り外しにくいとき

- 本体にコップ台を載せてコップを回すと緩めやすくなります。
- 本体に乗せるときは、必ず電源プラグを抜く



取り付け

- ①平らな台の上で、コップ台パッキンを取り付ける

- カッターに注意してください。
- 本体にコップ台を載せて取り付けないでください。

- ②コップを矢印の方向に回して締め付ける

※コップ台パッキンがずれていたり、コップの締め付けが足りなかったりすると調理物が漏れます。



ご注意
●コップを取り付けるときは、本体の上で取り付けないでください。
スイッチを入れても動作しません。



- 9 -

使い方

お願い

- 異常音や振動が大きいときは、材料を減らす
- 連続して使うときは、4分ごとに2分以上休ませる
- 空運転はしない

1 ①コックレバーが上がっているのを確認する

②材料を入れ、ふたをする

●材料は小さく切り、やわらかいものから入れる (P.15)

●氷は2.5 cm角以下のものを、他の材料のあとに入れる(市販の氷を除く)

●最大目盛りを超える量を入れない

●禁止材料は入れない (P.15)

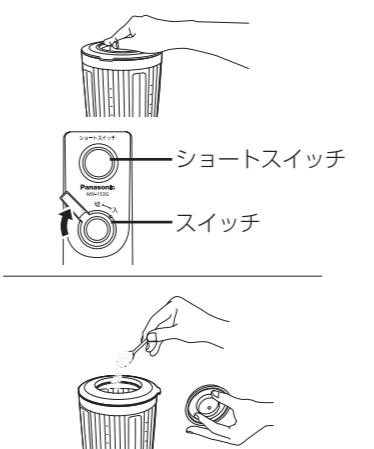
<例>
かたいもの
粘りのあるもの
ペースト状のもの



●コックレバーを上げるとコックが閉じます。

2 電源プラグを差しこみ、ふたを押さえながらスイッチを入れる

●ショートスイッチは、押している間だけカッターが回ります。
ごく短時間だけ運転させたいときにご使用ください。



●運転の途中で材料や調味料を加えるときは、いったんスイッチを切り、内ふたを外して入れてください。

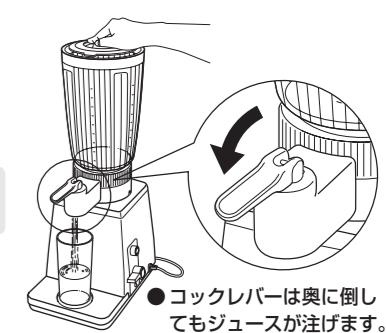


- 10 -

3 ①スイッチを切る

- ②コップ受けにコップを置き、コックレバーを手前に倒してジュースを注ぐ

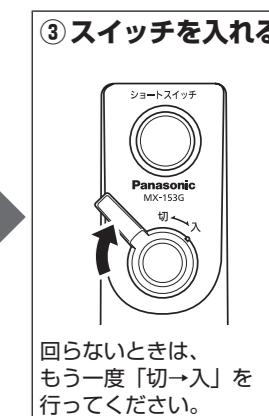
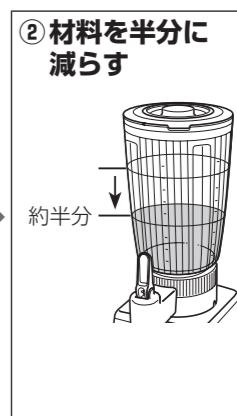
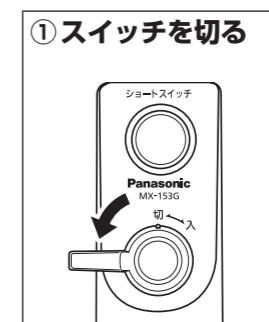
●コックレバーを下に向けて押し過ぎない(コップ台が傾く場合があります)



●コックレバーは奥に倒してもジュースが注ぎます。

モーターの保護装置が働いて運転が止まったときは

モーターに負担がかかると、保護装置が働き運転が止まりますが、故障ではありません。止まつたままの状態から、次のようにして直してください。
●そのまま繰り返し運転しないでください。(発煙や異臭、故障の原因)

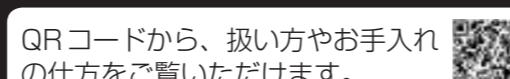


- 11 -

お手入れ

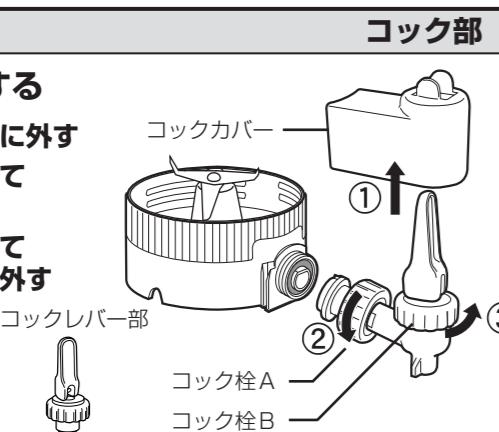
必ず電源プラグを抜いてから行ってください。

QRコードから、扱い方やお手入れの仕方をご覧いただけます。



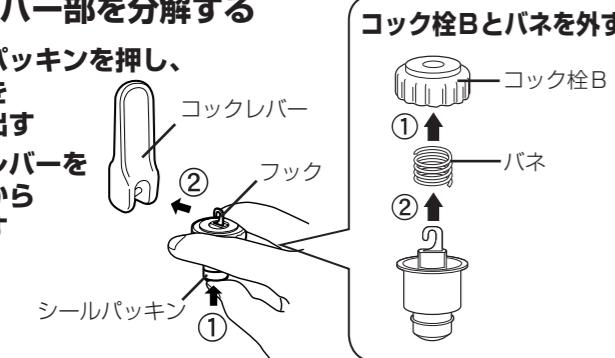
1 コック部を分解する

- ①コックカバーを上に外す
- ②コック栓Aを回してコック部を外す
- ③コック栓Bを回してコックレバー部を外す



2 コックレバー部を分解する

- ①シールパッキンを押し、フックを上方に出す
- ②コックレバーをフックから取り外す



取り付け

- 上記と逆の手順で行ってください。
- コップ台にコックパッキンがあることを確認してください。
- コック栓A・コック栓Bは確実に締め付けてください。

※コックパッキンの付け忘れや、コック栓A・コック栓Bが緩んでいると、調理物が漏れます。

コック部

3 各部品を洗う

スポンジで洗う

コックカバー コックレバー

コック コック栓B

コック内部は市販のブラシで洗う

●乳幼児用の歯ブラシ・ほ乳瓶用の小さいブラシなど

●ふたはコップから外して収納する(シール性がおちます)

水、またはぬるま湯で洗う

●フック

シールパッキン

シールパッキンを外して洗うときは引っ張って外す

●シールパッキンは傷付けないように、ていねいに取り扱う

●上記と逆の手順で行ってください。

●コップ台にコックパッキンがあることを確認してください。

●コック栓A・コック栓Bは確実に締め付けてください。

※コックパッキンの付け忘れや、コック栓A・コック栓Bが緩んでいると、調理物が漏れます。

ふた・内ふた・コップ

スポンジで洗う

●コップはコップ台から取り外す(P.9)

収納する

●ふたはコップから外して収納する(シール性がおちます)

コック内部は市販のブラシで洗う

●乳幼児用の歯ブラシ・ほ乳瓶用の小さいブラシなど

●水、またはぬるま湯で洗う

●フック

シールパッキン

シールパッキンを外して洗うときは引っ張って外す

●シールパッキンは傷付けないように、ていねいに取り扱う

●上記と逆の手順で行ってください。

●コップ台にコックパッキンがあることを確認してください。

●コック栓A・コック栓Bは確実に締め付けてください。

※コックパッキンの付け忘れや、コック栓A・コック栓Bが緩んでいると、調理物が漏れます。

本体

よく絞ったふきんでふく

コップ台・コップ台パッキン

スポンジで洗う

カッターやコップ台内部は市販のブラシで洗う

●乳幼児用の歯ブラシ・ほ乳瓶用の小さいブラシなど

●コップ台は水につけたままにしない(Cップ台内部の回転部の寿命が短くなります)

※つけおきすると、回転部の潤滑油がにじみ出ることがあります。

主軸受けを取り外して洗うときは

このネジは外さない

●取り付けるときは
●コップ台の中にコックパッキンがあることを確認する
コックパッキンは2か所あります。(P.12)

●ネジは確実に締める

※コックパッキンの付け忘れや、ネジ(3か所)が緩んでいると、調理物が漏れます。

●樹脂部分の変色について

コップ(MX-153P)・ふた・コップ台・コック部などの樹脂部品は、にんじん・葉菜類の色素が付着して変色します。スポンジで洗っても完全には取れませんが、使用上問題ありません。

使用後は早めにお手入れすると、比較的よく取れます。

●カッターやコップの取り扱いに注意する
欠けたものやひび割れたものは使わない

●ベンジン・シンナー・スポンジのナイロン面・たわし・磨き粉を使わない
(表面が傷つく原因)

→薄めた台所用洗剤(中性)とやわらかいスポンジを使う

●漂白剤や、次亜塩素酸ナトリウムが主成分の消毒・殺菌剤は使わない
(金属部分がさびる原因)

●プラスチックコップ(MX-153P)以外は、食器洗い乾燥機・食器乾燥器は使わない
(樹脂部分が変形する原因)

●禁止材料

<かたいもの>

氷のみ

市販の氷

乾物類

冷凍した食材(野菜や果物など)

かたい種(もも・柿・ブランなど)

氷砂糖・黒砂糖(かたまりなど)など

<粘りのあるもの>

とろろいも

ゆでたじやかいも

ジャム・ドライフルーツ

水分を加えない野菜ペーストなど

<熱いもの>

60 °C以上の熱い材料

<繊維や筋が多いもの>

肉・魚など

<ペースト状のもの>

介護食・離乳食など

お知らせ

●フローズンドリンクなどの流動性が悪いものは、コックから出にくくなります。

●みかんやぶどうの薄皮などはコック部に詰まることができます。

プラスチックコップのご注意

●柑橘類の皮(レモン・柚子など)を入れると変色やコップ表面を傷めます。

●色素の強い食材(カレーなど)を入れると変色し、洗ってもとれないことがあります。

●角氷などのかたいもので、コップの表面を傷めることができます。